

あお どうと
仰げば尊し

文 部 省 唱 歌

一、^{あお}仰げば ^{どうと}尊し ^しわが師の恩 ^{おん}
^{おし}教えの ^{にわ}庭にも ^{はや}はや ^{いくとせ}いくとせ
おもえば ^{いと疾し}いと疾し ^{このとし月}このとし月
いまこそ ^{わかれめ}わかれめ ^{いざさらば}いざさらば

二、^{たが}互いに ^{むつみし}むつみし ^ひ日ごろの恩 ^{おん}
^{のち}わかるる ^{後にも}後にも ^{やよ}やよ ^{わするな}わするな
^な身をたて ^{名をあげ}名をあげ ^{やよはげめよ}やよはげめよ
いまこそ ^{わかれめ}わかれめ ^{いざさらば}いざさらば

三、^{あさ}朝ゆう ^{なれにし}なれにし ^{まなびの窓}まなびの窓 ^{まど}
^{しらゆき}ほたるの ^{つむ白雪}つむ白雪
^{つぎ}わするる ^{まぞなき}まぞなき ^{ゆくとし月}ゆくとし月
いまこそ ^{わかれめ}わかれめ ^{いざさらば}いざさらば

ひかり
ほたるの光

稲 垣 千 穎 作詞
スコットランド 民謡

一、^{ひかり}ほたるの光 ^{まど}窓の雪 ^{ゆき}
^{ふみ}書よむ ^{つき}月日 ^{かさ}重ねつつ
いつしか ^{とし}年も ^{すぎの戸を}すぎの戸を
^あ明けてぞ ^{けさは}けさは ^{わか}別れゆく

二、^ゆとまるも行くも ^{かぎ}限りとて
^{おも}かたみに思う ^{ちよろずの}ちよろずの
^{こころ}心のはしを ^{ひとこと}一言に
^{うと}さきくとばかり ^{歌うなり}歌うなり



平成 24 年度

第 65 回

相 愛 高 等 学 校

卒 業 証 書 授 与 式

日 時

平成25年 2 月21日(木)午前10時

会 場

相愛高等学校講堂

卒業記念演奏
(音楽科在校生代表生徒)

式次第

開式のことば
学園歌 (斉唱)

献灯 献華

献香 偈 (聖歌隊)

献香

学校長焼香 (持念礼拝)

敬礼文 (聖歌隊)

三皈依 (次第取・合掌礼拝)

証書授与

献華 偈 (聖歌隊)

卒業生代表献華

念 仏 (卒業生斉唱)

恩 徳 讃 (卒業生斉唱)

卒業生代表焼香

奏楽・消灯

各 賞 表 彰

理事長・学校長
式辞並びに祝辞

学園長祝辞

本願寺派総長祝辞

記念品贈呈
(育友会・同窓会)

在校生総代送辞

卒業生総代答辞

揚げば尊し

蛍の光 (在校生斉唱)

閉式のことば

※各賞表彰

本願寺賞、大阪府知事賞、
日本私立中学校高等学校
連合会賞、大阪私立中
学校高等学校連合会賞、皆
勤賞

相愛学園歌

大木 惇夫 作詞

山田 耕筈 作曲

一、生駒山 ^{いこまやま} みどりすがしく ^{うる} 美はしや ^{まな} わが学び舎 ^や

^{あおぞら} 青空のしるべをし ^{あこがれて} ^{やすらひを讃へまし}

^あ あらき世 ^{ひと} の人のため ^あ ああ ^{そうあい} 相愛 ^{おどめ} の乙女われら

^た 立ち寄るや ^{さら} 沙羅 ^き の木のかげ

二、淀川や ^{よどがわ} 泡沫 ^{みなわ} ながれて ^い 生きの身は ^{つね} 常なきもの

^{おお} 大いなる ^{みひかり} 御光に ^{つつ} 包まるる ^{つた} さいはひを伝へまし

^つ づらき世 ^{ひと} の人のため ^あ ああ ^{そうあい} 相愛 ^{おどめ} の乙女われら

^た 立ち寄るや ^{さら} 沙羅 ^き の木のかげ

三、茅渟の海 ^{ちぬ} 潮路 ^{うみ} 静けく ^{しおしず} 明るしや ^{あか} わが友 ^{とも} どち

^{おし} み教へ ^{した} を慕 ^{まも} ひつつ守 ^{ともし} りつつ ^あ 灯 ^あ びをかかげまし

^{くら} 暗き世 ^{ひと} の人のため ^あ ああ ^{そうあい} 相愛 ^{おどめ} の乙女われら

^た 立ち寄るや ^{さら} 沙羅 ^き の木のかげ

恩 徳 讃

^{によらいだいひ} 如来大悲の ^{おんどく} 恩徳は

^み 身を粉にしても ^{ほう} 報ずべし

^{ししゅちしき} 師主知識の ^{おんどく} 恩徳も

^{しや} ほねをくだきても ^{しや} 謝すべし

敬 礼 文

Na-motassa bha ga-va-to a ra-ha- to sam-mā-sam bud dhas-sa

ナ モタッサ バ ガヴァート アラハート サン マサン ブッダッサ

三 帰 依

Bud - dham sa-ra-nam gac - chā - mi

ブッ ダン サラナン ガッ-チャー ミ

Dham-dham sa-ra-nam gac - chā - mi

ダン マン サラナン ガッ-チャー ミ

San - gham sa-ra-nam gac - chā - mi

サン ガン サラナン ガッ-チャー ミ

念 仏

^{なもあみだ} 南無阿弥陀 ^{あみだ} 阿弥陀 ^{なもあみだ} 南無阿弥陀 ^{あみだ} 阿弥陀 ^{なもあみだぶつ} 南無阿弥陀仏

献灯

み仏に光をささげること示します。灯は迷いの闇を照らすみ仏の知恵の光をあらわします。

献華

み仏にお花をささげること示します。お花は、私たちが絶えまなく支え育み下さるみ仏の慈悲の心をあらわします。

献香

一般にはみ仏によい香りをお供えて礼拝する意味で行いますが、浄土真宗では、仏の香りをいただき、わが身心をみつめることを目的として行います。